



巳年生まれの子どもたちが語る

『ぼくの夢 わたしの夢 がんばりたいこと』



平成25年は巳年。「広報きたあきた」では、新年号特集として、巳年生まれの子どもたちに夢やがんばりたいことを語ってもらいました。子どもたちは、平成13年生まれで市内の各小学校に通う児童14人です。輝かしい新年を迎え、はじめての年男・年女として語る、子どもたちの希望あふれる夢や目標をお聞きください。



はぎの 萩野 さくら
平成13年12月生
鷹巣小5年

絶対にかねえたい将来の夢

わたしの将来の夢はかんごしです。なりたいたいと思ったきっかけは、いとこが能代市の病院でかんごしをしているからです。白衣を着て、かん者さんにやさしく接している姿を見て、かんごしになりたいという夢がふくらみました。病気のとき、わたしも病院へ行きますが、

かんごしさんにやさしく話しかけてもらおうと、安心します。わたしも、一人でも多くのかん者さんにやさしく声をかけ、安心感を与えられるかんごしになりたいです。かんごしになるといふ夢をかなえるためには、勉強をしなければなりません。今は、学校の勉強をしっかりがんばりたいと思います。夢を実現させたら、病気で困っている子どもやお年寄りの気持ちの考えることのできるやさしいかんごしを目ざしたいです。たくさんのかん者さんの命を助けてあげたいです。



はば おうら 羽場 桜来
平成13年8月生
鷹巣中央小5年

小説家を目指して

私の将来の夢は、小説家になることです。何故かという、私の母の伯父が「描く」仕事をしているので、私はあえて「書く」仕事をやってみようと思ったからです。それに、もう一つ、理由があります。それは、私が初めて小説を

読んだ時の「感動」を皆に届けたいからです。あの「感動」を、私の小説を読んでくれた人に届けたい...と思っっているからです。特にこれから頑張っていきたいのは、本をたくさん読んで、豊かな言葉を使えるようにしたり、想像力をもっとつけて、どんな物語も書けるように努力していくことです。その小さな努力などが、小説家になるために必要なことだと思っからです。そして、夢がかなったら、さまざまな人に「感動」をたくさん届けたいです。



いしだ まなと 石田 真翔
平成13年12月生
鷹巣西小5年

今年の抱負

今年の目標は、北秋田市学童野球大会で優勝して、全県大会に出場することです。そのために、チームワークを大切にして、練習をがんばりたいと思います。

昨年の新人戦野球大会では、2回戦で敗れてしまいました。3点リードしたので絶対勝てると思っ

ていましたが、最終回で逆転されました。僕は、くやしくてたまりませんでした。チームのみんなも泣いていました。今年の冬は体をきたえて、もっとパワーとスピードをつけたいと思います。僕は、チームの副キャプテンで、キャッチャーとピッチャーをやっています。打順は一番なので、全打席出塁できるように、しゅといバツティングができるようにしたいです。早く春になって、グラウンドでみんなといっしょに野球をやりたいです。



ふじもと たつみ 藤本 巽
平成13年7月生
鷹巣南小5年

ぼくの将来の夢

ぼくの将来の夢は医者です。三年生の時インフルエンザになり、四日間学校を休んだことがありました。高熱で苦しかったのですが、お医者さんがやさしく「休んでいけば大丈夫。」と言ってくれました。ぼくは、その一言にとっても安心しました。そのとき、ぼ

くも医者になって、いろいろな人を助けたいと思いました。ぼくのお世話になった人がガンで亡くなったと聞いたとき、びっくりしました。「どうしたらガンは治せるんだろう」と、とても悲しくなりました。だから将来は外科医になってガンの人を助けたいです。医者になるためには大変なことがたくさんあります。そのためにも、勉強をしっかりやることです。ぼくは毎日の宿題、家庭学習は欠かさずやっています。学校の勉強も集中してがんばっていき



みやの そらみ 宮野 空見
平成13年7月生
綴子小5年

わたしの夢

私の将来の夢は歯医者さんになることです。

歯の矯正で歯医者に行った時に、小さな子供やお年寄りにやさしく接している先生を見て、私もそういう歯医者さんになりたいと思いました。私が治療中に痛そうな顔をしていると、先生がやさしく声

をかけてくれてとてもうれしかったです。だから、私も大人になったら、歯が痛くて困っている人、歯並びをきれいにしたい人などの歯を治してあげたいです。虫歯のある人が減って、みんなじょうぶな歯になってほしいと思います。そのために、今から勉強をがんばり、友達や家族へやさしくしていきたいと思います。そして、困っている人がいたら、自分ができる精一杯のことをしてあげられる人になりたいです。



みさわ あさみ 三澤 あさ美
平成13年11月生
鷹巣東小5年

わたしの夢

わたしの将来の夢は、プラモデルの設計をすることです。お兄さんのプラモデル作りを見ていて、かっこいいなあとおがれていました。実際にトラックのプラモデルを作ってみるととても楽しくて、こんなにかっこよくて楽しいものを作る会社に入りたいと思いまし

た。そして、子どもみんなが楽しめるおもしろいプラモデルを作ってみたいと思いました。もし、プラモデルの設計ができたら、今は男子用のかっこいいプラモデルが多いので、女子にも楽しんでもらえるトラックマなどのかわいいプラモデルを作ってみたいと思います。その夢を実現するために、新しい年も学校の勉強をがんばったり、絵を描く練習をしたりしたいです。そして、一步一步夢に向かっていきたいと思っます。